

第1回鹿児島市文化芸術推進基本計画策定委員会 会議概要

日 時	令和2年8月24日（月） 15時～16時30分
場 所	鹿児島市役所西別館1階東部保健センター講堂
出席者	文化芸術推進基本計画策定委員会委員16名 事務局6名 委員： 酒井委員（委員長）、丸田委員（副委員長）、有村委員、宇都委員、瀧川委員、田中委員、水流委員、戸床委員、永井委員、永山委員、檜林委員、花柳委員、原田委員、牧島委員、吉村委員、米蔵委員 事務局： 市民局長、市民文化部長、文化振興課長、同課主幹 他2名
会次第	1 開 会 2 市民局長あいさつ 3 議 事 （1）委員紹介及び委員長・副委員長選出 （2）文化薫る地域の魅力づくりプランの概要及び取組み状況について （3）鹿児島市文化芸術推進基本計画の策定及びスケジュールについて （4）文化芸術に関する市民意識調査について 4 その他 5 閉 会
主な意見等	（○…委員、⇒…事務局等） 3（3）鹿児島市文化芸術推進基本計画の策定及びスケジュールについて ○改正された文化芸術基本法において、生活文化の中に食文化が明記されたが、食文化も基本計画の中に含めるのか。文化芸術の範囲はどこまでか。 ⇒法に基づく計画のため法に位置付けられたものを対象外とする予定はないが、今後議論を積み上げていく中で検討していくことになる。 ○同時に検討される上位計画の総合計画とどのように関連するのか。 ⇒大きな方向性について整合をとりながら進めていくことになる。 ○東京オリンピックや5Gなど社会背景についてどのように認識しているか。 ⇒今後事務局で案を示しながら策定委員会において検討する。 3（4）文化芸術に関する市民意識調査について ○性別の選択は、性的マイノリティの方のことも考えると男女の2択ではなく、「その他」や「答えられない」などあった方が回答しやすいのではないかと。 ○文化芸術の分野毎の鑑賞にかかる質問において、鑑賞場所として「自宅」又は「自宅以外」の選択があるが、自宅での鑑賞については様々な形態があるため具体的に記載した方がよいのではないかと。 ○文学は一括りになっているが、その他の読書文化というものも選択肢として検討いただけたらと思う。 ○市教育委員会から教員や保護者など教育関係者等宛てのアンケートが届いたが、文化芸術活動に関する質問があったため情報を共有するようにしてほしい。 ○文化芸術に関連する施設の利用状況については、選択肢にある施設に集計結果を伝えてほしい。 ○文化芸術を鑑賞していない理由について、文化芸術以外の趣味や活動をしていることまで掘り下げて聞いてみてはどうか。そこに関連する文化芸術をつなげることで文化芸術に触れる機会も増えると思う。 ○文化情報の入手については施設や学校での配布によるものもある。